

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	緊急防災対策砂防事業				
地区名	恵田川				
事業箇所	岡崎市恵田町				
事業のあらまし	恵田川は岡崎市恵田町に位置し、人家5戸および岡崎市道を保全対象とする砂防河川である。恵田川には砂防施設未整備の箇所が存在し、溪岸侵食が著しいため、洪水時に周辺家屋等に被害を及ぼす恐れがある。このため、緊急防災対策砂防事業にて土砂災害対策を行うものである。				
事業目標	【達成（主要）目標】 ・人家5戸及び岡崎市道を土砂災害から保全することを目標とする。 【副次目標】 ・なし				
計画変更の推移		事前評価時	再評価時	変動要因の分析	
	事業期間	H19～H31	H19～H31		
	事業費（億円）	4.0	4.0		
	経費内訳	工事費	2.7	2.7	
		用補費	0.8	0.8	
	その他	0.5	0.5		
事業内容	護岸工 260m 橋梁工 2基	護岸工 260m 橋梁工 2基			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	【事前評価時の状況】 ・保全対象を土砂災害から保護する必要がある。 【再評価時の状況】 ・保全対象に変化はない。 【変動要因の分析】 ・なし			
	判定	B	A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。		
		【理由】	・事業着手時からその必要性について変化はないため。		

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	【事業計画及び実績】															
			H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	工種区分	調査・設計	←			→											
		用地補償				←	→										
		工事						←	→								→
		護岸工						←	→								→
		橋梁工								←	→			←	→		→
	事業費(億円)	計画	2.7										1.5				
		実績	2.5														
		【進捗率】															
		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況												
		計画【①】	実績【②】	達成率(%)【②÷①】	計画【③】	進捗率(%)【②÷③】											
	延長(km)	—	—	—	—	—											
	事業費(億円)	2.7	2.5	92.6%	4.0	62.5%											
	工事費	1.4	1.5	107.1%	2.7	55.6%											
	用補費	0.8	0.6	75.0%	0.8	75.0%											
	その他	0.5	0.4	80.0%	0.5	80.0%											
	【施工済みの内容】																
	護岸工 170m																
	橋梁工 1基																
	2) 未着手又は長期化の理由	なし															
	3) 今後の事業進捗の見込み	【阻害要因】 ・道路計画との調整 【今後の見込み】 ・特段問題が発生しなければ、調整は問題なく完了し、事業も計画どおりの完成が見込まれる。															
	判定	B	A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける） <input checked="" type="radio"/> これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまで事業長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。														
		【理由】 ・道路計画との調整があるが、解決の見通しがあり、計画どおりの完成が見込まれるため。															
III 対応方針																	
	継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。															
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容																	

■対象（事業完了後5年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

・該当なし

【主な評価内容】

・砂防堰堤や保全対象の状況から、事業効果を確認する。